

各 位

会 社 名 株 式 会 社 三 洋 堂 書 店

代 表 者 名 代表取締役最高経営責任者兼 加藤 和裕
最 高 執 行 役 員

(J A S D A Q コード番号: 3 0 5 8)

問 合 せ 先 取締役副社長上席執行役員 竹林 由夫
社 長 室 長

(T E L : 0 5 2 - 8 7 1 - 3 4 3 4)

「読んで復興支援フェア」協賛のお知らせ

～書店で本を買うことが被災地の子どもたちの明日につながります～

平成 24 年 2 月 29 日付け読売新聞全国版朝刊掲載の「学校図書館げんきプロジェクト～読んで復興支援」に連動した「読んで復興支援」フェアが、全国約 350 書店およびオンライン書店「e-hon」(<http://www.e-hon.ne.jp>)にてスタートしました。

当社もその趣旨に賛同して主要 20 店舗にてフェアを開始いたしますのでお知らせいたします。

被災地の皆様の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

記

対象商品をフェア実施書店および「e-hon」にて購入すると、読売新聞社が読者に代わり 1 冊につき 50 円を「学校図書館げんきプロジェクト基金」に寄付いたします。寄付金は、東日本大震災で大きな被害を受けた岩手、宮城、福島 3 県の学校図書館復興のために使われます。

フェアの実施期間は 5 月下旬までを予定しており、詳しくは以下をご覧ください。

http://www1.e-hon.ne.jp/content/fukkou_2012.html

「学校図書館げんきプロジェクト」とは、全国学校図書館協議会、活字文化推進会議などが主催する、被災地の学校図書館を活性化させる取り組みです。被災地の学校に必要な本を聞き、寄付金をもとに地元の書店を通して購入し、学校への寄贈を行います。

■フェア対象商品

「心のおくりびと 東日本大震災 復元納棺師 思い出が動き出す日」 金の星社

「くちびるに歌を」 小学館

「逆境を越えてゆく者へ 爪先立ちで明日を考える」 実業之日本社

「悲しみの効用」 祥伝社

「世界史 (上)」 「世界史 (下)」 中央公論新社

「河北新報のいちばん長い日 震災下の地元紙」 文藝春秋

「前向き。 93 歳、現役。明晰に暮らす吉沢久子の生活術」 マガジンハウス

■三洋堂書店のフェア実施店舗（合計２０店舗）

愛知県

新開橋店（名古屋市瑞穂区）

当知店（名古屋市港区）

豊川店（愛知県豊川市）

大ぐち店（愛知県丹羽郡）

江南店（愛知県江南市）

岐阜県

長良店（岐阜県岐阜市）

土岐店（岐阜県土岐市）

高富店（岐阜県山県市）

新大垣店（岐阜県大垣市）

中つ川店（岐阜県中津川市）

三重県

星川店（三重県桑名市）

静岡県

磐田店（静岡県磐田市）

関東地区

岬店（千葉県いすみ市）

市原牛久店（千葉県市原市）

石岡店（茨城県石岡市）

関西地区

長浜店（滋賀県長浜市）

精華店（京都府相楽郡）

榛原店（奈良県宇陀市）

大安寺店（奈良県奈良市）

阪南店（大阪府阪南市）

以上